

自由空間通信
2013-2014 年
冬の思い出号

NEW

あれこれそれ

発行 自由空間
いわき市植田町中央 3-7-6
TEL 0246-84-7214
FAX 0246-84-7215
jiyukuukan@el-faro.or.jp
http://www.el-faro.or.jp

今年のはかま・スタッフの抱負!?



鬼節分に
退治に

1月6日、エル・ファロ新年
会場の小名浜オーシャンホテ
ルにエル・ファロのなかまたち
が集い、「明けましておめでと

平成26年スタート!!



みんなで歌い
ましょう♪



う「久しぶり!」と元気良く挨拶。各事業所の発表に、鞍田氏とスタッフによるフルートとピアノの二重奏、そしてオルガンの得意ななかまのデビューステージと、大変盛り上がりました。午後は番号札を片手に、ハラハラドキドキの抽選会。笑顔に

満ち溢れたエールの新年のスタートでした。

今年の節分は『絵を楽しむ会』とコラボ。みんなが描いた鬼の絵を貼り付けた巨大な鬼型ロボットめがけて「鬼は外〜!」みんなの心の中の鬼も退治できたかな?



カラオケで
ストレス解消
自由空間の目の前に「カラオケ本舗まねきねこオープン!」念願のカラオケに、グループに分かれて行ってきた。1時間という短い時間でしたが、美味しいソフトクリームも食べられ、なかま・スタッフ共



フィンガーペインティング

震災後、なかまたちのセラピーを目的に始めた『絵を楽しむ会』。2月は、言葉にできない感情や気持ちを表出することで心の浄化作用があるといわれる「フィンガーペインティング」を行ないました。糊を混ぜた絵の具を恐る恐る触り指先で描くなかま、両手に大胆に付けて横造紙いっぱいにごすりつけるなかま... 各々不思議な感触を楽しんでいる様子でした。



支援員
水野 晴美

なかまやスタッフの皆さんと楽しく過ごしていきたいと思
います。どうぞよろしくお願
い致します。





全「快適」を追求すべく、研鑽を積み参ります。

エル・ファロ創立10周年記念事業としてスタートした当講演会。今回は、特別支援教育士スパーバイザー等の資格及び多くの著書を持つ早稲田大学大学院教職研究科准教授 高橋あつ子先生を招き、エル・ファロ関係者に加え、障害者支援施設職員、特別支援学校教師等50人が聴講。支援者としての役割について再認識し、利用者の支援の幅を広げる機会となりました。



第3回 発達障害者の支援を考える 公開講演会

今、求められるインクルージョン教育とは 支援者のあり方を考える

2/22 小名浜オーシャンホテルにて

海浜自然の家で学ぶ

今年度からの新しい行事として、昨年12月、いわき海浜自然の家にて、クラフト及びバイキング体験を実施。数名

の保護者の方にも参加していただき、アート・貝の絵ろうそく・キーホルダーの中から好きなものを選んで作った後、様々なメニューのバイキングを楽しみました。



チにいブス焼ス板描一でたラクをオト一まブック絵でンタき



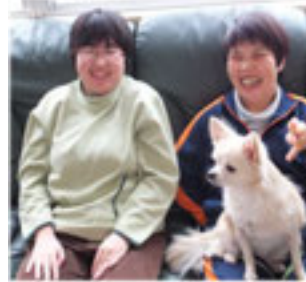
僕のオールのキーホルダー



貝の表面に絵を描いて、中にろうそくを入れます



昨年12月、動物訪問活動『あいあい』スタッフとかわいいワンちゃん猫ちゃんたちが訪問し、第2回目のアニマルセラピーを実施しました。犬が苦手な、最初は顔がこわばっていたなかまも、利口で人なつこい犬たち次第に慣れ、笑顔



ラテンとハーモニカもコラボ！ 待ちましたケーキ！

クリスマス会は、加藤ちやぼ先生のラテン・パーカッションとコラボ。ダンスタイムもあり、大盛り上がり。そして、わが家のスペシャルメニューに唐揚げ、ケーキ、それからサンタクロース



スタッフより 去年4月より自由空間に入社して1年が経ちました。毎日楽しく笑顔で過ごせることを嬉しく感じると共に、社会人1年目でも知らない私を温かく迎え入れてくださったなかまの皆さんやスタッフの方々には感謝の気持ちで一杯です。これからもよろしく願いいたします。 生活支援員 江間 陽菜

お願い 名前の記入がないため、持ち主が分からなくなっているものがあります。持ち物には、全てお名前を記入していただきますよう、お願いいたします。



と奥村理事長のご友人からの贈り物のお菓子とたくさんのご馳走とスイーツに、なかまたちは笑顔いっぱいでした。